



樫邑まらまらだより



「Challenge (チャレンジ) !」

「Colorful is wonderful (カラフル イズ ワンダフル) !」

樫邑小学校

検索 ←

<https://www.city.maniwa.lg.jp/site/kashimura-es/>

真庭市立樫邑小学校
第22号

令和8年10月2日
校長 山本 信子 発行



楽しかった！ 頑張った！ 一人一人が輝いた！ 仲間と共に輝いた！

～樫邑学区秋季連合運動会 応援＆参加 あいごうございました～

雨天により一日延期となりましたが、令和8年9月27日(日)、無事に今年度の運動会を開催することができました。延期になったにも関わらず、早朝より大勢の方が足を運んでくださり、嬉しかったです。昼前に雨が降り出し、やむなく地域種目2種目をカットしましたが、リレーや綱引き、玉入れて盛り上がり、おかげさまで、楽しい運動会となりました。今年度も「地域と共に歩む樫邑小学校」であることを改めて強く感じた運動会でした。

また、今年度も勝山高校生の有志がボランティアで参加してくれました。延期により、真庭高校生、ノートルダム清心女子大学生の参加は叶いませんでしたが、「土曜日開催だと参加します」と、心を寄せてくれたことがとても嬉しかったです。今年度は、勝山高校生4名が、準備、片付け、競技への参加と運営をサポート。本校の卒業生もいて、頼もしく嬉しく感じました。「樫邑小学校の子どもたち同様、若きエネルギーに元気をもらった」「運営のサポートがとても助かった」等、地域の方や保護者の方からのお声を多く寄せていただいています。両高校の校長先生をはじめ、生徒の保護者様の理解と協力があってこそその参加です。心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

本校の子どもたちも本当によく頑張りました。一人一人が自分の頭をしっかりと働かせ、仲間と共に対話をし、先生たちと相談しながら創り上げていった運動会。子どもたちの力はやはり素晴らしいです。きらきらと眩しいほどに輝いている10名の子どもたちは『地域の宝』です。誇りに思います。

今年度も振り返り地点を迎えました。時が経つのは早いものですね。後半の教育活動も、子どもたちと共に、教職員一同、力を合わせて前に進んでいきます。今後とも変わらぬご支援をよろしくお願いします。





入場行進、かっよかった!やはり外で行う方が映えますね。今年度は6年生の千夏さんが校旗を持って、先頭を務めました。赤組の旗手は帆香さん、白組の旗手は欣平さん。高学年としての覚悟が伝わってくる凛々しい姿、腕を振り足を上げて元気に歩く子どもたちの姿に胸がじいんとしました。欣平さんの開会、こころさんの閉会の挨拶も堂々としてとても立派でした。

演技のスタートは、ラジオ体操です。朝礼台の上で行ったのは帆香さん。4年生のみわさんも前に出て、2人で堂々と演技をしました。来年度、高学年となる2人。頼もしい!



10名の「やりたい!」が詰まった『檜邑きらきら10』。1学期終わりごろからアイデアを出し合って、創り上げました。踊りあり、歌あり、バルーンあり。曲は3曲。途中で衣装替えも行い、やり切りましたよ。10名の子どもたち!踊りも歌も流れもよく覚えたと思います。「とにかく可愛かった」「歌があるなんて最高!」「10人とは思えない充実した表現!」等、多くの賞賛の声をいただきました。「衣装も演出もすごかったです」の声も!衣装やカツらは牧先生手作りです。片岡様よりいただいたミシンで縫いました。本当にきらきら輝いていた10名の子どもたちに大拍手!!

「カンガルー・カエル・アヒル・エビ・ペンギン・イヌ」。さいころを振って出た動物に扮してコーンを回ってくる『檜邑カラフル競争』。「アヒルが大変!足が痛くなる」と子どもたち。何が出るかはその時の運です。三輪車や竹馬等も披露しました。衣装はもちろん牧先生手作りです。見ている以上に子どもたちは「結構大変」とのこと。楽しんでいただけていたら嬉しいです。



勝ちにこだわった「色別リレー」。練習期間中の休み時間には、チームで集まって主体的に練習している姿を目にしました。たった10人、されど10人。勝ちにこだわって練習することも成長に繋がると私は思います。練習中は白組が連勝していましたが、本番は赤組が勝利。勝負は最後の最後までわかりませんね。「みんなよく走るなあ」「去年よりみんな速くなっているのではないかと思います」とお声をいただきました。日々の積み重ねが大きな力になることを感じています。

地域の種目にも参加し、運動会を楽しんだ子どもたち。大きな輪になった久世音頭では地域の方との一体感を感じることができました。みんなで踊ると楽しいですね。参加して下さった皆様、ありがとうございました。その他、リム回しや卒業生リレー、玉入れ、綱引き、かっこ競争と希望の種目に楽しんで参加している様子を見て、嬉しい気持ちになりました。親子二人三脚も白熱しましたね。未就学のお子さんの『おみやげ競争』を見て「かわいい」と小学生。自分と重ね合わせて自分の成長も感じられたことでしょう。見ても楽しい参加しても楽しいきらきらとした運動会となりました。参加して下さった皆様、心を寄せて下さったすべての皆様に心より感謝申し上げます。

